



NPO法人美容週間振興協議会

全国美容週間 実行委員会

vol.72

ザ・ビューレック編集部 番記者より

ザ・ビューレック編集部 番記者より全国美容週間実行委員会の動向をお届けするコーナー。同実行委員会内の分科会や各支部の活動報告、全体で目指していることなど情報満載でお届け。

第44代 実行委員長は瀧川裕史氏 「ファイナルセレモニー」でくしが引き継がれる

NPO法人美容週間振興協議会(瀧川裕史理事長)、全国美容週間実行委員会(第42・43代 片桐直人実行委員長)は、11月30日(火)、フジシスタジオ(東京都・新宿区)において「2021年度 ファイナルセレモニー」を開催した。例年は「ファイナルパーティ」として、セレモニーとパーティを開催していたが、コロナ禍の現状を鑑み、今年はセレモニーのみの開催となった。冒頭、瀧川裕史理事長は活動を支える会員や協賛企業への謝辞を述べ、2年に渡り実行委員長を務めた片桐直人氏を労った。続いて歴代実行委員長の中から第5代 谷口光正実行委員長、協賛メーカーを代表して(株)アリミノ 田尾大介社長、全国のディーラーを代表して(株)ガモウ 蒲生典子社長が挨拶し、協賛メーカー・協力ディーラーが紹介された。そして、2021年度 片桐直人実行委員長の総括の後、美容週間のシンボルである巨大なくしが次期実行委員長推薦委員会の横田敏一委員長に返還され、2022年度 瀧川裕史次期実行委員長へと受け継がれた。瀧川裕史次期実行委員長から、2022年度のテーマとして「Re理:美BORN」が掲げられると共に、2022年度の新たな執行部が発表された。最後に協力ディーラーを代表して(株)フジシン 遠藤幸吉会長の挨拶で締めくくられた。



瀧川裕史理事長／次期実行委員長 挨拶



ファイナルセレモニーの様子



瀧川裕史次期実行委員長を補佐する小山敦宏氏の紹介



巨大なくしが瀧川裕史次期実行委員長に引き継がれた

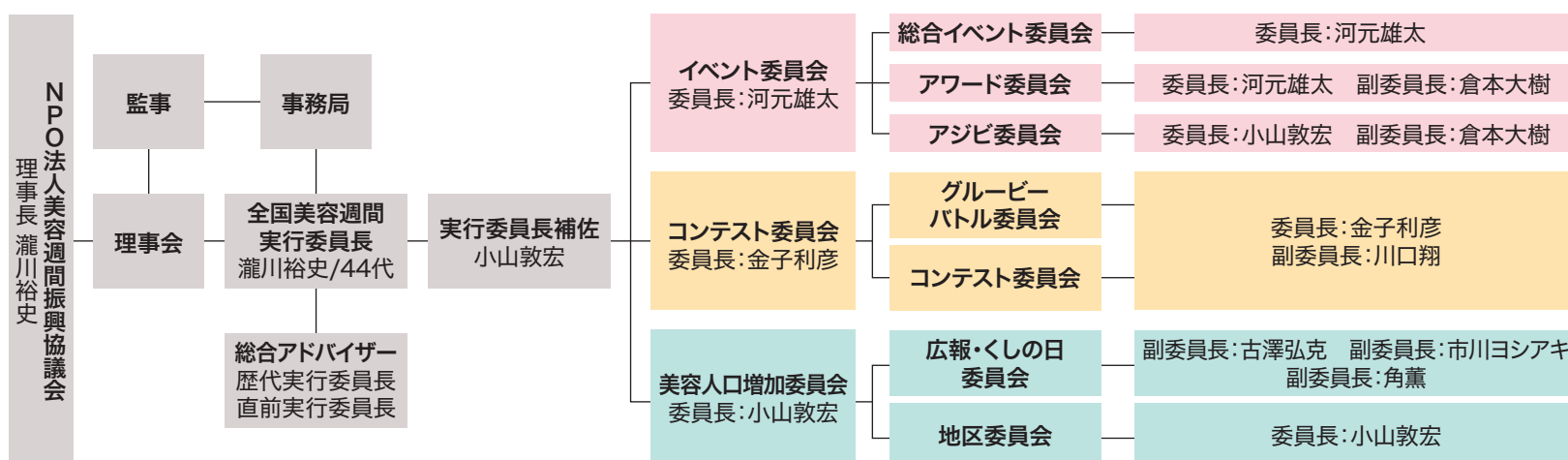
理 RE 2022
美 BORN

2022年度活動方針

「Re理:美BORN」～新たな成長を目指して～

「生まれ変わり」を意味する『ReBORN』をキーワードに、社会の変化(理美容業界)に合わせて自らを変化し続け、それによって持続的な成長が可能にするという意味を込め「Re理:美BORN」をテーマに掲げて活動をおこなう。

NPO法人美容週間振興協議会2022組織図



ご入会・セミナー参加などのお問い合わせ先

NPO法人美容週間振興協議会 事務局
E-mail:kamijo@beautyweek.com ※随時ご入会可能です！
●美容週間ホームページ >>> www.beautyweek.com
●美容週間Facebookページ >>> www.facebook.com/beautyweek
●美容週間Instagramページ >>> www.instagram.com/beautyweek2021/

美容週間とは・・・

9月4日「くしの日」を中心にさまざまなイベントを行い、美容業界全体で消費者に日頃の感謝の気持ちを表し、美容への関心を高め、美容ニーズの振興を図る活動や、美容業界のすばらしさを社会にアピールする活動を通じ、美容師を目指す人を増やす。そして、高度な要求に応えられる技術研鑽及び技術者の育成や美容業界全体の活性化と持続的発展を目的として、1979年のスタート以来、サロン・メーカー・ディーラー・理美容学校、団体等の垣根を越えた多くの方々が参加している。実行委員長は1年ごとに交替任命され、実行委員会が提示するテーマのもと、各委員会、各地区委員会が目標を掲げて1年間活動している。